

平成29年度

長岡の予算

力を合わせ日本一のふるさとをつくる

目次

P2 **今年のポイント・予算状況**

重点施策

P4 長岡版イノベーション・産業

P5 働く場・若者・市民の力

P6 教育

P7 健康・福祉

P8 子育て・防災・地域経済

P9 地域力・暮らし

P10 交流

P11 魅力発信・その他

裏表紙 **市役所の組織・配置**

未来を担う 若者と子どもたちのために

「日本一のふるさと長岡」をつくる予算



平成29年度当初予算が決まりました。予算の骨格をお知らせします。

問 財政課 ☎39・2209

平成29年度は、長岡版の地方創生を推進し、人口減少という大きな課題に取り組む年です。子どもから高齢者まで誰もが快適に健康で住みやすい元気なまち、今も未来も夢と希望にあふれるまちにするために、市民一人ひとりの思いを市政に反映し、長岡の地方創生を力強く進めます。

最重要施策として、3大学1高専が生み出す、将来大きく実を結ぶ可能性を秘めた新技術に、地元企業と金融機関が連携した長岡版イノベーションに積極的に取り組みます。

産業振興と働く場の整備、教育環境の充実と人材育成、若者の活躍と市民の力を応援します。

そして、子育て環境の整備や、高齢者や障害者の暮らしの支

援など、健康・医療・福祉を充実させます。

また、防災・災害対策、中小企業の資金繰りの支援や生活に密着した地域インフラを整備し、市民の暮らしの安全と安心を確保します。

さらに、中山間地域と支所地域の生活の安心と地域の活力を生み出す仕組みを創ります。シティプロモーションと交流人口の拡大を戦略的に展開し、魅力の向上と発信に取り組みます。

今こそ、市民のみなさんの英知と力を結集し、長岡の新しい明るい未来に向けてチャレンジする時です。力を合わせて、長岡の地方創生を進めましょう。将来を担う若者と子どもたちに「日本一のふるさと長岡」を受け継ぎましょう。

今年度のポイント

- 1 人づくり・仕事づくりで元気なまちに** (4・5・6ページ)
 - 3大学1高専が生み出す新技術に、地元企業の技術力と金融機関の資金力を融合した長岡版イノベーションに取り組みます。
 - 長岡北スマートーC隣接地に産業団地を整備します。
 - 教育環境の向上に取り組みます。頑張る若者や市民の活動を応援します。

- 2 暮らしの安心・安全の確保** (7・8ページ)
 - 子どもの医療費(通院費)助成を中学校卒業までに拡大します。
 - 長岡版ネウボラをさらに充実させます。(4月号P2)
 - 認知症の人や家族が集い交流する「オレンジカフェ」を全域に設置します。
 - 住宅の耐震化を進めます。

- 3 中山間地域と支所地域の持続と発展** (9ページ)
 - 地域に寄り添い活動する集落支援員を配置します。
 - 空き家を活用し高齢者の交流の場を設置します。
 - 住民サービスや地域課題への対応を強化します。
 - 「地域おこし協力隊」を増員・配置します。

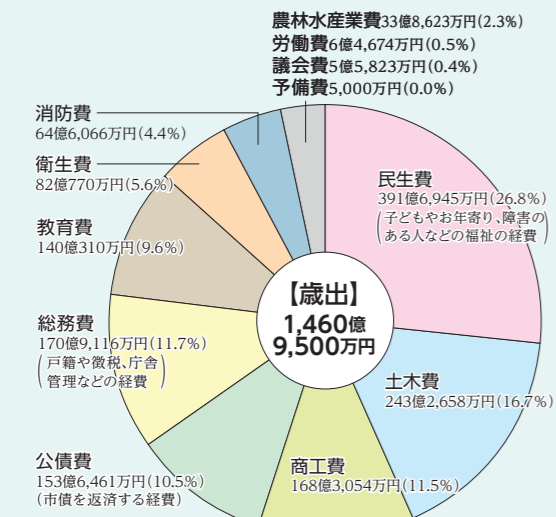
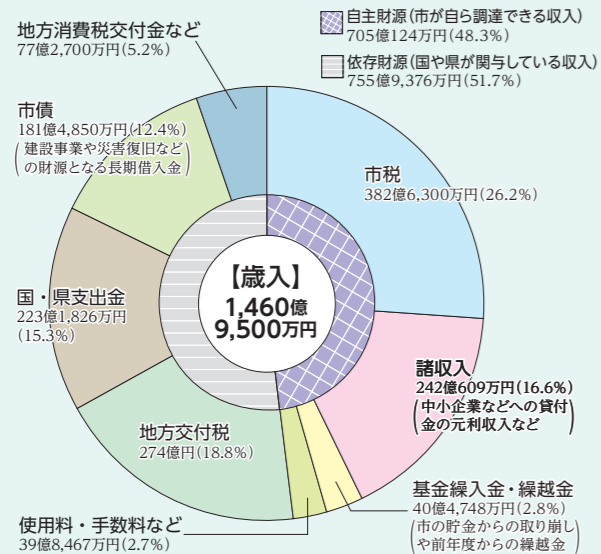
- 4 魅力発信と交流人口拡大の戦略的展開** (10・11ページ)
 - 2020東京五輪・パラリンピックに向けた取り組みを強化します。
 - 長岡開府400年に向けた機運醸成に取り組みます。
 - 長岡花火財団の設立、花火の駅(仮称)の整備を始めます。(4月号P4)
 - トキの一般公開に向けた施設整備に取り組みます。

予算書は、アオーレ長岡情報ラウンジ、各支所の情報閲覧コーナーなどをご覧ください

予算の状況

一般会計は (前年度比3.8%の減)
1,460億9,500万円

経済対策補正予算と連動して予算規模を確保
平成28年度経済対策補正予算を含めると、全会計では0.2%の増。学校、道路など生活に密着した施設やインフラの整備に要する経費を前年度に比べ90億円、38%増やし、身近な公共事業を進めます。



特別会計 606億360万円

特定の収入(保険料や使用料など)で支出を賄います。

国民健康保険	285億8,910万円
国保寺泊診療所	1億130万円
後期高齢者医療	25億2,980万円
介護保険	282億8,810万円
診療所(小国・山古志)	3億6,900万円
と畜場	1億6,390万円
浄化槽整備	5,610万円
簡易水道	5億630万円

企業会計 299億8,380万円

市が企業として経営し支出は収益で賄います。

下水道	199億8,940万円
水道	99億9,440万円

一般会計+特別会計+企業会計=

総額2,366億8,240万円

長岡北スマート流通産業団地（仮称）の整備促進
32万円

西部丘陵東地区産業ゾーンをはじめとした
産業用地の分譲促進 772万円



▲西部丘陵東地区に、長岡産天然ガスを使う火力発電所が誕生します。4月に着工、来年7月に運転開始が予定されています

市民活動団体への支援 2,304万円
市民団体などが自ら企画・実施する活動やイベントを支援します。

地域づくり団体が行う事業を支援 1,200万円
→4月号P26

寺泊・栃尾地域のコミュニティセンター開設準備 875万円
平成30年度の開設を目指し、準備委員会の運営やコミュニティ活動に関する講演会を開催します。

コミュニティセンターの整備 2,669万円
上川西コミセンの移転改築（用地造成設計）、おぐにコミセンの駐車場整備工事を進めます。

2020東京五輪・パラリンピックに向けた選手強化と機運醸成 1,738万円
トップアスリートの活動の支援、オーストラリア競泳チームとの市民交流、事前合宿の誘致、障害者スポーツ活動の支援を行います。



▲ダイエープロビスフェニックスプールで、練習に励む高校生

働く場

働き方改革の推進 760万円
企業に働き方改革を推進するための相談員を配置したり、仕事と家庭の両立など働き方の悩みに応じる相談会を開催したりします。

新・農業人リクルート支援事業の実施 326万円
就農体験希望者への助成などを行います。

地元就職・U・Iターン就職の推進 3,159万円
就職ガイダンスなどのほか、県内大学の理工系学生を対象とした企業見学ツアーを開催。ホームページでの情報発信を強化します。
（アオーレ長岡にU・Iターン相談窓口を設置
→4月号P25）

若者・市民の力

ながおか・若者・しごと機構への支援 8,404万円



▲学生目線で企業の魅力を調査・研究・発信するインターンシップ研究会

若者の提案をプロジェクト化して若者の活動を応援。産学関係機関と一緒に若者同士の交流や婚活を促進し、長岡で学び働く魅力づくりを進めます。

まちなかのにぎわいを創出する若者や学生活動を支援 250万円

高校生による模擬株式会社「長岡CAT」の活動や、学生の活動発表などを支援します。

▶フェニックス大手イーストスクエアに「まちなか学生ギャラリー」を設置



「人づくり」「仕事づくり」による 元気なまちづくり

長岡版イノベーション・産業

「長岡版イノベーションモデル」の創出に挑戦 1,260万円

学識経験者2人をアドバイザーに起用し、3大学1高専の技術を活用した「長岡版イノベーションモデル」を検討。企業向けのセミナーを開催します。

がんばる担い手農家の支援 2,564万円
新規就業者の販路拡大、農家の機械導入や意欲ある若者の新規就農を支援します。

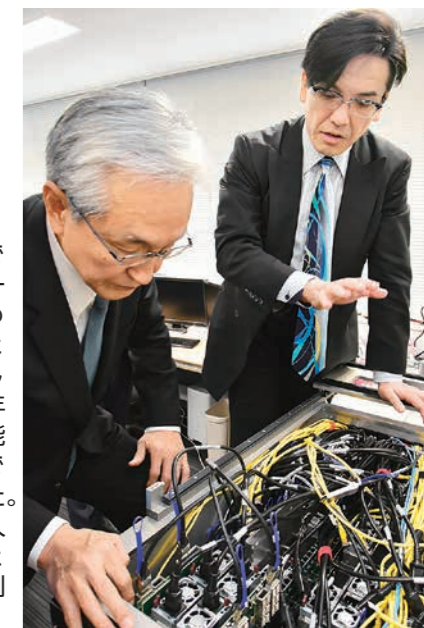


寺泊海面漁業施設の機能強化を支援 220万円

与板打刃物ブランド力強化事業への支援 250万円
鍛冶体験工房を設置しPRします。



→4月号P○は市政だより4月号をご覧ください



▶長岡出身で、東京都でスーパーコンピューターの開発会社の社長を務める齊藤元章さん（右）と磯田市長。同社が開発したスパコンは、平成27年にスパコン消費電力性能部門の世界ランキングで1～3位を独占しました。市は、世界で活躍する人材や市内の大学・企業と連携し、新たな産業の創出に挑戦します

産学連携研究開発補助金による支援の拡充 2,008万円

企業が金融機関から融資を受けて行う大規模な産学連携による開発を支援。対象事業にIoT※、地域課題の解決を追加します。→4月号P27



▲企業との共同開発に取り組む長岡技術科学大学

ものづくり未来支援補助金による支援の拡充 6,940万円

新製品開発、設備投資、製品のブランド化などを総合的に支援します。女性が働きやすい職場環境やIoT環境の整備を支援対象に追加。ベンチャー支援、ブランド化支援の対象に情報サービス業を追加します。→4月号P27

長岡で起業・創業する人への支援 2,428万円
全国に長岡を発信できる起業家に最大1,000万円を助成。専門のコンサルタントへの個別相談料を助成します。

市内企業の海外取引支援 900万円

海外見本市への共同出展などにより海外取引引きを推進。中小企業の海外への販路拡大を支援します。

▶ASEAN地域最大の機械分野の展示会に市内企業4社が初出展（平成28年11月）



→4月号P27

※IoT…身の回りのあらゆるモノがインターネットにつながる仕組み

暮らしの安心・安全の確保

健康・福祉

「はつらつ広場」の支援 1,410万円
15カ所増設し高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援します。▶4月号P28



▲貯筋クラブ川口サークルのみなさん。長岡大花火音頭に合わせて体を動かす「ハッピー体操」やメンバー同士のおしゃべりなどで、楽しみながら健康維持に取り組んでいます

介護予防・日常生活支援総合事業を開始 4億6,381万円

要支援者へのサービスの充実と介護予防を重視した新たなサービスを展開します。

認知症施策の推進 1,904万円
認知症の人や家族が集い交流する「オレンジカフェ」を8カ所増設し全地域に開設します。

健康づくりの多世代・地域への展開 2,605万円

基幹3病院の運営費の助成 1億7,000万円
地域医療体制を確保するため、長岡赤十字病院、長岡中央総合病院、立川総合病院の運営費を助成します。

障害者の暮らしの支援 2億2,105万円
在宅血液透析に係る住宅改造費、人工内耳装置の電池交換経費などを助成します。障害者の作品を展示する「アール・ブリュット作品展」を開催し、障害者差別の解消をさらに推進します。

高齢者を地域で支える「地域包括ケアシステム」の推進 850万円
医療・介護情報を関係機関で共有する「フェニックスネット」を活用します。

地域包括支援センターの運営 3億7,284万円
高齢者を地域で支える体制づくりを推進します。各センターへの支援を強化するため「高齢者基幹包括支援センター」を設置します。

社会福祉センター「トモシア」の運営 7,116万円
ボランティア活動を積極的に支援します。障害者の就労支援と相談支援体制づくりを推進します。

地域にひろがる！いきいき健康づくり

市内各地域で、健康づくりのためのセミナーや食事指導などを定期的に行っています。



▶月1回開催する多世代健康づくりセミナー

栃尾地域

参加者の声

日々の食事や運動を意識するようになり、体はいつも好調です。参加者同士、交流することも健康意識の向上につながっています。



ウェルネススポットが全地域に 拡充



らくらく簡単！
その場でチェック

体重や体脂肪率、血圧など体に関するさまざまな項目を測定できる「ウェルネススポット」。市内体育館などで、誰でも気軽に、無料で利用できます。

今年度は、小国・与板・川口地域にも順次配置。市内全地域で利用可能になります。

「人づくり」「仕事づくり」による 元気なまちづくり

教育

子どものサポート体制の充実 2億3,747万円
介助員を19人増員し、支援や配慮が必要な児童・生徒に対応します。▶4月号P29

高等総合支援学校の就労支援体制を強化 2,046万円
作業支援員を1人増員し、作業学習を充実。就労支援コーディネーターを配置し就労先の開拓や卒業生のアフターケアを強化します。

米百俵財団を通じた奨学金の拡充 1,500万円
専門学校・短期大学への進学者を対象者に追加します。▶4月号P29

長岡空襲の体験を次世代に継承 304万円
空襲体験談の紙芝居を制作し、平和学習に活用。空襲体験談の番組を放送します。

悠久山野球場開場50周年記念イベントの開催 150万円
首都圏の大学野球部を招き、サマーリーグを開催します。



▶復場当日は、久松選手が活躍し、2年連続で優勝した。この日は、平手投手が5回を投げ、先制ホームランを打ち、チームを勝利に導いた。この試合は、久松選手が活躍し、2年連続で優勝した。この日は、平手投手が5回を投げ、先制ホームランを打ち、チームを勝利に導いた。

トップアスリートによるジュニア選手の育成・強化 930万円
著名な五輪出場選手を講師に「ROAD TO TOKYO 2020長岡体操サミット（仮称）」「長岡卓球クリニック（仮称）」などを開催します。



▶トリオ五輪代表の池江璃花子選手に手芸など指導（平成28年10月）

安心・安全で快適な教育環境の整備 40億7,408万円

上組小・上川西小・堤岡中学校などで、校舎増築・大規模改造工事、トイレの洋式化などを進めます。



▶大規模校舎改修を終えた

改修前

岡南小学校開校に向けた環境整備 4,801万円
平成30年4月開校に向け、山谷沢小学校校舎などを改修し、新たな校歌や校章を作ります。

中学校の普通教室に冷房設備を整備 4,540万円
真夏日の増加に対応し、学習環境を向上します（今年度は8校で設計）。

小学校の手洗い場に温水設備を整備 3,700万円
児童の感染症予防と学習環境を向上します（今年度は4校で設計。3校で工事）。

熱中！感動！夢づくり教育の推進 5億909万円
どの子にもわかる授業の実現、地域・市民の力を活かした教育、熱中・感動体験の充実に取り組みます。▶4月号P26
○教員補助員を45人配置し、きめ細やかな指導を図ります。



▶子どもが熱中して腕を競い合う「小学生ロボコン大会」

磨き上げる地域の宝

地域間の交流や連携で新たな魅力づくりへ

中之島…大風合戦、大竹邸記念館① 越路…ホテル、もみじ園周辺② 三島…里山資源（保全活動、資源活用③） 山古志…棚田・棚池④ →4月号P3、震災アーカイブス 小国…森林（おぐに森林公園⑤、小国和紙） 和島…良寛・貞心尼とはちすば通り⑥、越後鉄道と住雲園、村岡城址周辺 →4月号P23

寺泊…海（海洋資源⑦、寺泊歴史街道） 栢尾…上杉謙信公旗揚げの地⑧ 与板…桑山苑⑨・豪商の文化、城下町の街並み 川口…全国植樹祭会場を含む「ふるさとの森」、魚野川と信濃川⑩、天神ばやし →4月号P23

中山間地域と支所地域の持続・発展

古志高原スキー場の整備 1,300万円

夏季のにぎわいづくりに向け、センターハウスの増改築と駐車場の整備に着手します。



▶古志高原スキー場のセンターハウス

山古志闘牛場の駐車場を増設 3,500万円

寺泊中央海水浴場にビーチスポーツゾーンを整備 690万円



場にぎわいづくりに向け、ビーチバレーボール中央海水浴場にビーチスポーツゾーンを整備

寺泊海浜公園多目的広場の改修 4億5,860万円

通年利用が可能な人工芝多目的広場とナイター照明を整備します。

中山間地域の集落を支える新たな仕組みの検討 1,534万円

地域に寄り添う集落支援員を3カ所にモデル的に配置。空き家を活用した高齢者の交流の場「よったかり場」を2カ所に設置します。



◀4月中に小国八王子集落にプレオープンする「お試し居住施設」を、交流の場としても活用します

地域力

地域の宝の磨き上げ 6,572万円
住民主体の取り組みを支援。地域づくりの中心となる施設の整備を進めます。

地域おこし協力隊の活用 9,798万円

地域協力活動を行う人材を活用し、地域への定住を促進します。



▶栢尾地域で活動する小野寺淳さん。地域団体が企画したイベント「トチオノユキアカリ」の運営をサポート

栢尾地域の地域交流拠点施設の構想を策定 529万円

中山間地域での土地改良事業に対する支援の強化 334万円

暮らし

住民サービスや地域課題への対応の強化 2,500万円

各地域の住民要望や地域課題に迅速に対応する支所裁量予算を倍増します。

公共交通の確保維持 1億8,545万円

公共交通空白地域でデマンドタクシーを試験運行します。路線バスやコミュニティバスの運行経費を支援します。

暮らしの安心・安全の確保

防災

原子力防災ホームページの整備 1,200万円

子育てあんしんの避難所の充実 116万円
防災講座の開催や、災害時の支援者を養成します。

すまいの耐震改修の促進 1,004万円
住宅耐震改修の助成率、助成上限額を引き上げます。 →4月号P27

浸水被害（ゲリラ豪雨）への対策 12億8,913万円
東新町地区で雨水貯留管を整備、表町地区で雨水管の増強などを進めます。

ま雨雨 ▶すに水日よを赤る一町浸時に水的整備に備害地したの下た軽に雨減た水め貯図、留り大管。



橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕工事の実施 3億1,400万円

コミュニティ施設の耐震化 2億2,970万円
六日市・下川西・王寺川・中之島コミュニティセンター、小国会館、寺泊山ノ脇センターで耐震補強工事を実施します。

地域経済

中小企業の資金繰りの支援 145億9,925万円
地方創生特別融資、経営支援借換対応特別融資を創設。「小口零細企業保証制度資金」の信用保証料補助割合の90%への拡充を1年延長します。 →4月号P27

地域インフラの整備（事業費総額） ※28年度経済対策補正予算を含む 328億5,101万円
道路や河川、学校、福祉施設、上下水道など、生活に密着した身近な公共事業を実施します。

▶4月号P〇は市政だより4月号をご覧ください



子育て

子どもの医療費助成の拡充 7億1,361万円
→4月号P2

産前産後サポートの実施 2,050万円
→4月号P2

保育士人材の確保 2,441万円
子育て支援員の養成、フォローアップ講座の開催、保育士用宿舎の借り上げ支援などを行います。

保育園などの整備支援 3億3,511万円
認定こども園2園、認可保育園4園の整備を支援します。

4月から2園が民営化
川崎保育園が東部川崎保育園に、日越保育園がひごし中央保育園になります



▶東部川崎保育園の園児

病児・病後児保育施設の整備支援 5,904万円
病児保育施設を川西地区に1カ所、病後児保育室を川東地区に1カ所増設します。

児童クラブの整備 3億2,417万円

大島第二児童クラブ（仮称）、宮内第二児童クラブ（仮称）を整備します。



◀大島児童クラブ。放課後の子どもたちを児童厚生員が見守ることで、仕事と子育ての両立を支援します

通学路の安心・安全の確保 3億1,743万円
通園路の車道と歩道の一体的な除雪、通学路の歩行者通行帯の明確化や側溝のふた掛けによる拡幅、歩道や消雪パイプなどの整備を行います。

シティプロ モーションと交流人口拡大の戦略的展開

長生橋80周年記念事業の実施 125万円

長生橋の魅力を再発見するシンポジウムや写真コンテストを開催します。



長岡開府400年に向けた機運の醸成 2,381万円

プレイベントの開催やPR冊子の作成、特別番組の放送をします。市民公募事業を支援します。



ズ◀
4冊長
00子岡
0開
1越府
4後4
長0
岡R年
0シ
0リ
1TI

平成30年は長岡開府400年

その他

新ごみ処理施設の整備に着手 850万円

中之島クリーンセンター敷地内の既存施設解体工事の実施設計を行います。

柿町一般廃棄物最終処分場の整備に着手
1億5,292万円

資源物の拠点回収 3,377万円

小国・与板地域の回収を充実します。福祉団体などによる小型家電などの戸別回収を実施します。

住宅・空き家リフォーム費用の助成 1億円

店舗等併用住宅の住宅以外の部分も助成対象に拡大します。▶4月号P26

住民票などのコンビニ交付の導入 3,720万円

マイナンバーカードを活用し、住民票などの証明書をコンビニエンスストアで交付できるサービスを来年2月以降に開始します。

市税などのクレジットカード納付に向けた環境整備 1,680万円

平成30年度からの導入に向けたシステム改修を行います。

魅力発信

シティプロモーション戦略の策定 18万円

長岡広域観光戦略プラン（仮称）の策定 200万円

2020東京五輪・パラリンピックに向けたプロモーション 917万円

火焰土器の魅力を全国・世界に発信します。東京・新虎通りでのイベントに出展し地域資源をPRします。

縄文文化・火焰土器の活用 160万円

英国・大英博物館での火焰型土器の常設展示を続けます。



これ◀
発る世
信大界
7英
0中
文博
0物
文館
化年
万で
人約
世7
が文
訪0
約
万
を
人
世
が
界
訪

◀火焰土器がデザインされた長岡ならではのマンホールのふたも4月から展示されます

長岡産食材のプロモーション 400万円

長岡産「食材」ブランディング委員会が行うブランド化を推進します。

ながおか米のプロモーション 62万円

うまい米コンテストの開催を支援します。



▶うまい米コンテスト入賞者の米をブランド化した「ながおかしひかり金匠」で、おいしい長岡産コシヒカリを発信しています

錦鯉のプロモーション強化 1,197万円

「錦鯉発祥の地」活性化推進協議会によるブランドの確立を目指します。小学校などでの展示、プロモーション拡大に向けた調査を行います。



バスケットによるまちづくりの推進 1,400万円

新潟アルビレックスBBと協働で「バスケットのまち長岡」をPRします。3×3バスケット大会を開催。2020東京五輪・パラリンピックに向けた合宿・国際強化試合の誘致を進めます。車椅子バスケットの大会支援や体験・講演会を開催します。



スめ◀
ケる誰
ツ市で
ト民も
コ防気
1災軽
ト公に
園バ
のスケ
3ケを
×楽
3楽し
まし

大手通表町東地区市街地再開発事業の推進 6,525万円

事業化を検討し「まちなか学び・交流施設」の整備に向けた検討を進めます。

中越文化・観光産業支援機構による広域観光の推進と新たな産業・雇用の創出 2,563万円

広域観光プロモーションを展開します。与板★中川清兵衛記念BBQビール園は4月下旬オープン予定です。

▶4月号P13



▶昨年7月末にオープンし、3カ月で6,066人が来場した与板★中川清兵衛記念BBQビール園

全国良寛会長岡大会の開催 490万円

アオーレ長岡で記念講演会を開催。良寛の里美術館では特別展を開催します。

（良寛の師・大森子陽の墓へのアクセス通路を整備 500万円）

福島県只見町「河井継之助記念館」との交流 70万円

平成30年に戊辰戦争150周年と長岡開府400年を迎えるにあたり、只見町との交流を図ります。

▶河井継之助記念館



▶4月号P〇は市政だより4月号をご覧ください

交流

一般財団法人長岡花火財団の設立 1,000万円
▶4月号P4

花火の駅（仮称）の整備に着手 2,400万円
▶4月号P5

フォートワース市との姉妹都市締結30周年記念交流事業 2,428万円

10月に公式訪問団を派遣。青少年の相互交流、教育・文化交流を進めます。



打周◀
ち年平
上成
げに
たフ
長25
岡年
花1、
火ト姉
1妹
都
ス
市
で25

トリアー市との姉妹都市締結10周年記念交流事業 2,628万円

6月に公式訪問団を派遣。音楽・大学・文化交流、青少年の相互交流を進めます。▶4月号P12

ホノルル市との姉妹都市交流の支援 1,630万円

青少年の平和交流、高校生短期英語研修などを行います。▶4月号P12

ニュータウン運動公園ソフトボール場の整備 4億5,345万円

9月のオープンに向け、駐車場などを整備。オープン記念イベントとして「日本女子ソフトボールリーグ1部」の公式戦を開催します。

トキ一般公開実現に向けた取り組みの推進 2億6,604万円

一般公開施設の整備、寺泊夏戸センターの改修、市内小学生の佐渡市との交流を行います。

▶トキ分散飼育センター



歴史的な地域資源を活かしたまちなみ環境の整備 1億601万円

和島地域島崎地区のはちすば通り駐車場・広場整備や、撰田屋地区の道路美植化を推進します。

▶歴史的な景観が美しい撰田屋地区



主な組織と配置 (平成29年4月1日)

★市政だより4月号7ページ「組織が変わりました」も合わせてご覧ください

アオーレ長岡 (大手通1)

東棟	4階	秘書課 危機管理防災本部 原子力安全対策室	
	3階	政策企画課 開府400年記念事業推進室 シティプロモーション課 広報課 人事課 行政管理課 庶務課 財政課 アオーレ交流課 市民協働課 福祉総務課	
	2階	市民税課 資産税課 収納課 市民活動推進課 福祉課 生活支援課 介護保険課 国保年金課 ※手続き・相談は1階総合窓口	
	1階	市役所総合窓口	
西棟	1階	議場	4階 議会総務課



大手通庁舎 (大手通2 / フェニックス大手イースト内)

8階	契約検査課 都市計画課 都市開発課	
7階	地域振興戦略部 中心市街地整備室 公園緑地課	
6階	管財課 産業政策課 イノベーション推進室 商業振興課 工業振興課 産業立地課 観光企画課 観光事業課	
5階	交通政策課 住宅施設課 用地室	
3～5階	まちなかキャンパス長岡	

支所

中之島・越路・三島・ 山古志・小国・和島・ 寺泊・与板・川口	地域振興課 市民生活課 産業建設課
栃尾	地域振興課 市民生活課 商工観光課 農林課 建設課

<その他>

ながおか・若者・しごと機構推進課 (大手通2)
社会福祉センター (表町2)

環境衛生センター (寿3) … 環境政策課 環境施設課
環境業務課

緑花センター (千歳1)

水道局 (水道町2) … 業務課 浄水課 管路課

消防本部 (千歳1) … 総務課 予防課 警防課

長岡消防署

与板消防署 (与板町本与板)

栃尾消防署 (栃尾大町2)

中央図書館 (学校町1)



ながおか市民センター (大手通2)

5階	地域建設課 農水産政策課 錦鯉ブランド戦略室 農林整備課 農業委員会事務局	
4階	土木政策調整課 広域基幹道路整備推進室 道路管理課 道路建設課 河川港湾課	
3階	下水道課	2階 男女共同参画推進室 男女平等推進センター「ウィルながおか」 消費生活センター
1階	国際交流課 国際交流センター「地球広場」	



さいわいプラザ (幸町2)

6階	長寿はつらつ課 子ども家庭センター 青少年育成課 青少年育成センター	
5階	情報システム管理課 選挙管理委員会事務局 監査委員事務局	
4階	教育総務課 教育施設課 学務課 学校教育課 子ども家庭課 保育課	
3階	生涯学習文化課 中央公民館	
2階	スポーツ振興課 オリンピック・パラリンピック 事前キャンプ誘致推進室 健康課 (健康センター)	
1階	証明発行コーナー 休日・夜間急患診療所 休日急患歯科診療所 中越子ども急患センター 科学博物館	

市役所 代表電話番号 0258-35-1122